

宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 11 月 21 日(火) ~ 平成 18 年 11 月 28 日(火))

平成 18 年 11 月 29 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

11 月 8 日(水)

- 第 2 回計画部会宇宙科学ワーキンググループ
【松尾委員、青江委員、野本委員】

宇宙開発に関する国内の動向

11 月 28 日(火)

- 「ひので」搭載可視光・磁場望遠鏡の初期成果
【国立天文台、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、
米国航空宇宙局】
2006 年 9 月 23 日に打ち上げられた第 22 号科学衛星「ひの
で」(SOLAR-B)は、10 月 25 日、可視光望遠鏡(国立天文台製
作)の主ドア展開により、ファーストライト観測を実施した。波長
430 ナノメートルで 0.2 秒角という理論的に達成できる限界解像
度を達成しているのを確認し、また、画像安定化装置を動作させ
磁場観測に必要な分解能 0.01 秒角の安定度を達成した。その
結果、これまで世界的に得られたことのない画期的な画像の取
得に成功した。

宇宙開発に関する海外の動向

11 月 21 日(火)

- 中国の通信衛星、太陽電池パネルの展開に失敗 【中】
11 月 20 日(月)(現地時間、以下同じ)付の報道によると、11
月 7 日(火)、長征 3B ロケットにより 10 月 28 日(土)に打ち上げら
れた次世代大型通信衛星「シノサット 2(Sinosat-2)」は、太陽電
池パネルの展開に失敗し、通信途絶の状態が続いているとのこ
と。

11 月 22 日(水)

- インドと中国、宇宙技術利用等の科学技術協力を含む共同宣
言を採択 【印、中】
11 月 21 日(火)、インドを訪問中の中国の故錦濤国家主席は、
インドのシン首相と会談を行い、科学技術協力の促進など 10 項
目の戦略を含む共同宣言を採択した。共同宣言における科学技
術協力には、衛星リモートセンシング、衛星通信、気象衛星、衛
星打上げサービスなどを含む平和目的での宇宙技術の利用に
関する協力強化や災害監視・遠隔教育等の宇宙の実利用分野
での協力推進などが含まれる。

11 月 27 日(月)

- ベトナム宇宙技術研究所の VAST 傘下への設立を首相が承認 【越】
11 月 22 日(月)付の報道によると、ベトナムのグエン・タン・ズン
首相は、宇宙関係機関設立等の基本構想に関して、ベトナム科
学技術院(VAST)の元に、宇宙技術研究所を設立することを決
議署名したとしている。